

# 社会保障審議会医療部会（第7回）参考資料

## 【目次】

○ 医療法の病床種別の変更	1
○ 病床種別の届出について	2
○ EBMに対する厚生労働省の取組	3
○ EBMに基づいた診療ガイドラインの研究課題一覧	4
○ 医道審議会医師分科会医師臨床研修検討部会	5
○ 保険医療分野の情報化に向けてのグランドデザイン（概要）	6
○ 医療安全対策のグランドデザインの策定	7
○ 救急医療体系図	8
○ 「これからの医業経営のあり方に関する検討会」について	9

## 医療法の病床種別の変更

### 【改正前】

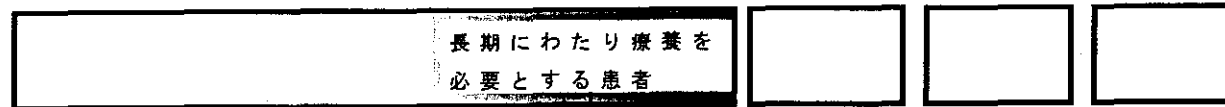
その他の病床

療養型  
病床群

精神病床

感染症病床

結核病床



少子高齢化に伴う疾病構造の変化により長期にわたり療養を必要とする患者が増加。療養型病床群等の諸制度が創設されたものの、依然として様々な病態の患者が混在。



### 【改正後】

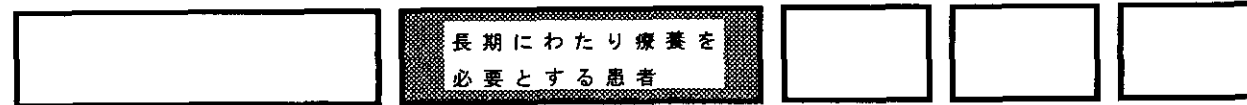
一般病床

療養病床

精神病床

感染症病床

結核病



患者の病態にふさわしい医療を提供

# 病床種別の届出について

平成13年3月1日前  
(法施行前)

その他の病床  
(療養型病床群を含む)

平成13年3月1日後  
(法施行後)

病床種別の届出を  
行った病院

病床種別の届出を  
行っていない病院

届出期間中は  
3つの病床が  
併存

一般  
病床

療養  
病床

経過の旧その他の病床  
(療養型病床群を含む)

※従来の基準が  
適用される

平成15年9月1日

一般病床と療養  
病床だけになる

一般病床

療養病床

# EBMに対する厚生労働省の取り組み

## EBM推進の検討

平成 9年度

医療技術評価の  
在り方に関する検討会  
医療技術評価の導入

平成10年度

医療技術評価  
推進検討会  
EBMの推進を決定

平成13年度～

保健医療技術情報  
普及支援検討会  
医療情報提供体制について

## EBM診療ガイドラインの作成

平成12～13年度

白内障、慢性関節リウマチ、  
脳梗塞、胃潰瘍、くも膜下出血、  
腰痛症、アレルギー性鼻炎  
(13年度末完成予定)

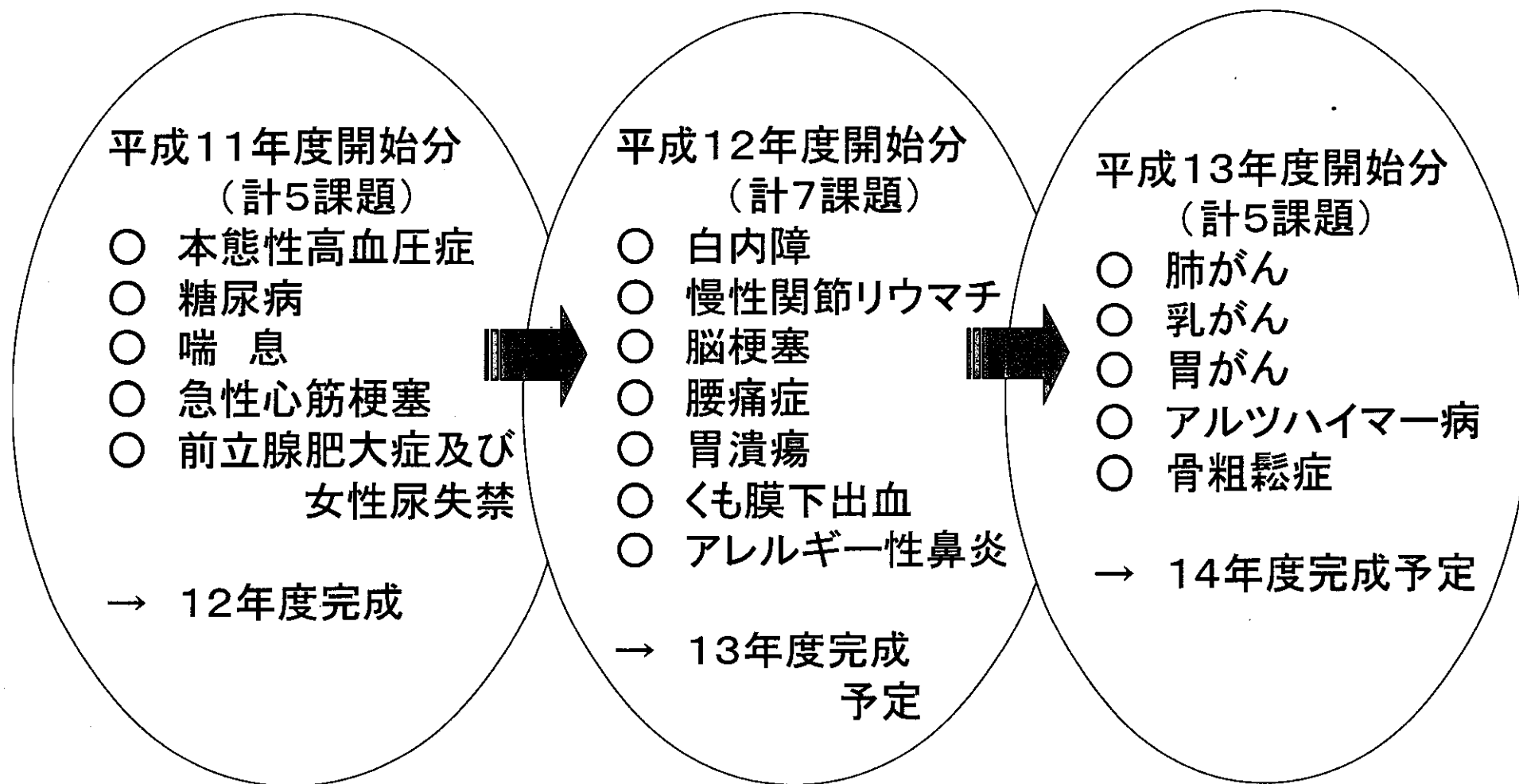
平成11～12年度

高血圧症、糖尿病、  
喘息、急性心筋梗塞、  
前立腺肥大症及び尿失禁

## EBMデータベース

わが国における  
情報提供体制の整備

# EBMに基づいた診療ガイドラインの研究課題一覧



## ◎医道審議会医師分科会医師臨床研修検討部会

- 臨床研修プログラム等必修化後の臨床研修の具体的在り方について検討
- スケジュール  
平成14年度末までに最終報告  
(15年度は研修施設の準備期間)
- 主な検討事項
  - ① 研修制度の仕組 (研修医の研修・指導体制等)
  - ② 研修内容 (研修目標・研修プログラム等)
  - ③ 研修施設 (病院の指定基準、施設群等の取扱等)
  - ④ 研修修了の認定 (認定・登録等)
  - ⑤ その他 (研修に専念するための環境づくり等)

(参考)

審議状況：厚生労働省ホームページ <http://www.mhlw.go.jp/shingi/index.html>

# 保健医療分野の情報化にむけての グランドデザイン(概要)

- ・ 情報化が我が国医療の将来に大きな影響を与えるものであることを踏まえ、これを国として戦略的に進めていくことが極めて重要

## ○医療情報システム構築のための達成目標の設定

### 【電子カルテ】

- ・平成16年度まで

全国の二次医療圏毎に少なくとも一施設は電子カルテシステムの普及を図る

- ・平成18年度まで

全国の400床以上の病院の6割以上に普及、全診療所の6割以上に普及

### 【レセプト電算処理システム】

- ・平成16年度まで

全国の病院の5割以上に普及

- ・平成18年度まで

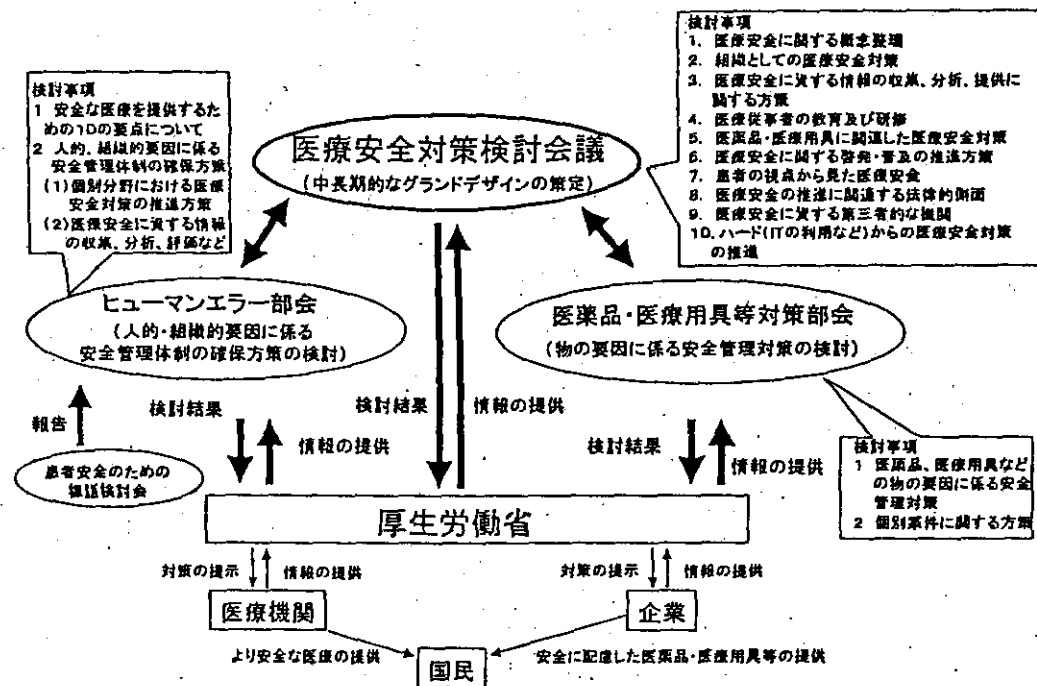
全国の病院の7割以上に普及

## ○アクションプランの策定

目標達成のための戦略を踏まえ、国家的視点から実現方策を提示することとし官民の役割分担、達成目標等を明示したアクションプランを策定

# 医療安全対策のグランドデザインの策定

○ 幅広い専門家からなる「医療安全対策検討会議」を13年5月に設置。

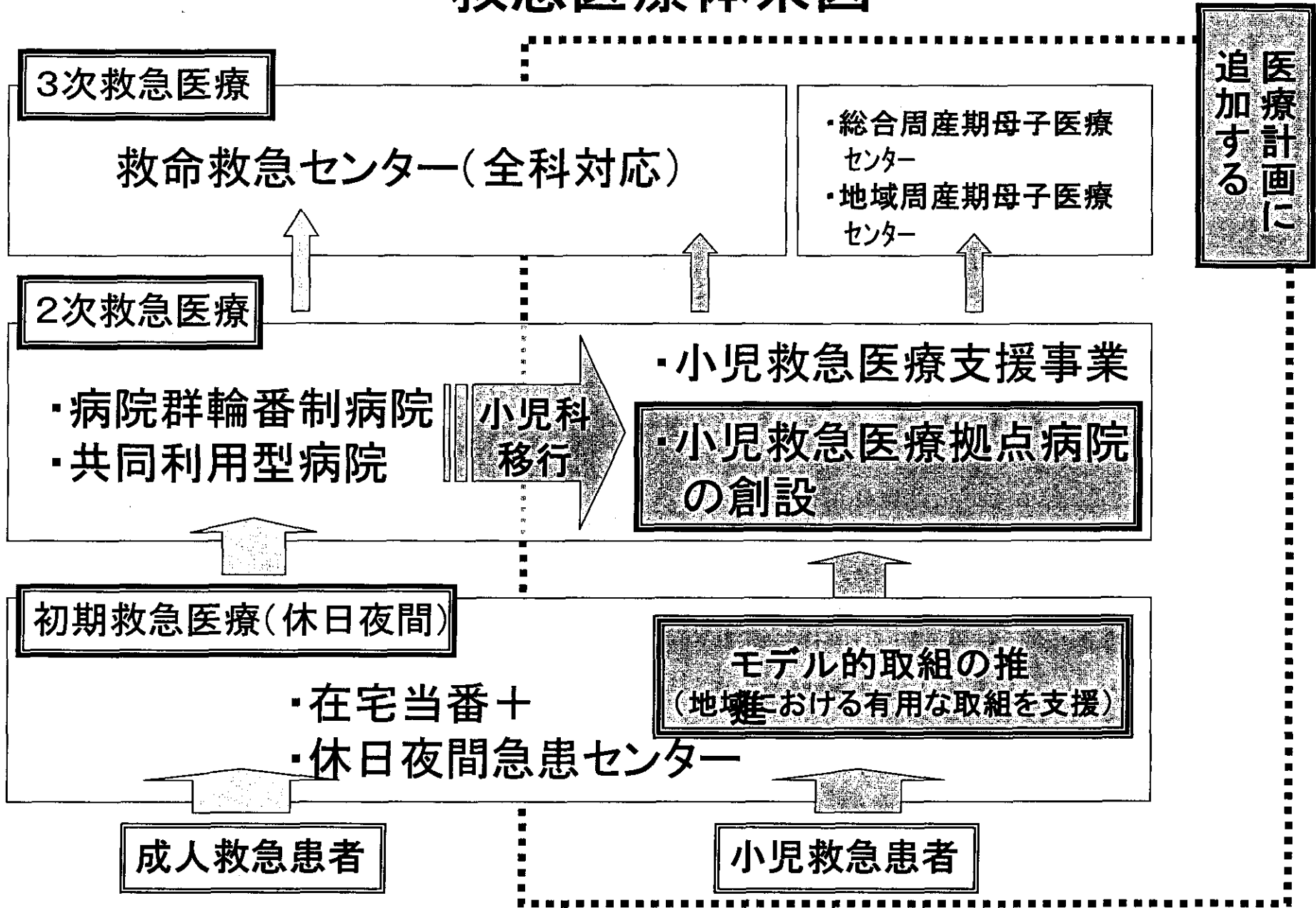


現在、医療安全体制の確保にあたっての問題点について検討し、14年春を目途に、その解決方策等について「グランドデザイン」を策定。  
これを踏まえ、行政から、医療機関における安全体制を確保するための指針を提示するなど、より効果的な医療安全対策を講じる予定。

都道府県におかれては、公開済みの検討資料を参考に、管下医療機関における医療安全対策の検討に活用していただきたい。



# 救急医療体系図



## 「これからの医業経営の在り方に関する検討会」について

### ○目 的

経済財政諮問会議の基本方針等を踏まえ、医療機関、特に民間病院経営の近代化・効率化を図る観点から、医療法人制度をはじめとする医業経営の今後の在り方について幅広く検討する。

### ○検討項目

- |                        |                   |
|------------------------|-------------------|
| (1) 今後の医業経営の基本的方向      | (3) その他の近代化・効率化方策 |
| (2) 医療法人制度の在り方について     | ・ 資金調達            |
| ・ 組織、運営（社員、理事長・理事・監事等） | ・ 共同利用            |
| ・ 業務（附帯業務、収益業務）        | ・ アウトソーシング 等      |
| ・ 財務（会計基準、外部監査、情報開示）等  |                   |

### ○委 員

厚生労働省医政局長が医療関係者、学識経験者等15名の方々に委嘱

### ○スケジュール

- ・平成13年度中の中間とりまとめを経た上で、平成14年度中を目途に最終報告
- ・これまでの検討状況

第1回（平成13年10月29日）  
これからの医業経営の在り方について

第2回（平成13年12月14日）  
英米両国における医業経営の動向に関するヒアリング

第3回（平成14年1月16日）  
委員からの意見陳述

- ・今後の開催予定

第5回（平成14年3月25日 予定）  
中間とりまとめ

第4回（平成14年2月20日）  
中間とりまとめに向けた論点整理  
-医療法人の理事長要件について  
-経営情報の開示について  
-今後検討を深めるべき課題について